

安全上の注意

総表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな注意表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

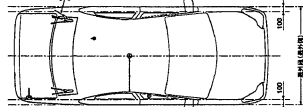
- 警告** この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。
- 警告** ●雷が降りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 注意** ●台座の後やケーブルの後などは、アンテナや取付金具に痛みや異常が生じることがあります。そのままにすると故障したりして、けがの原因になることがあります。点検は、定期的におこなってください。
●比較的重い大きい車種への取付けは避けてください。エレメントが破損する場合があります。

注意事項

- 車種へのアンテナの取付けは、すべてアンテナエレメントが水平になるように取付けてください。アンテナが垂直方向に対して30°以上傾いた上向き状態に調整できない場合があります。
- アンテナの取付け場所はアンテナの電気的性能を充分に発揮できるように、アンテナの周辺に障害物のない位置を選んで取付けてください。障害物はアンテナの放射効率を低下させるとともに、水平面内指向性を悪化させる原因となりますので、できる限り取り除いてください。
- 自動車用の電波が取付以外の用途などを使用している車、および極度に電磁波が放射される車などには原則として使用できません。
- 接続は防水構造ではありません。雨、雪、泥、ほこり、油、塩分、塩素、引張を寄せないように配慮してください。
- 接続は車外に出す場合は、防水処理が必要となります。
- アンテナと無線機の配線は、両端ケーブルの長さの範囲内で取付けてください。
- 洗車時は、アンテナをはずしてください。
- 道路防止のため、使用しないときにはアンテナを折りはずしてください。
- エレメントをはずしたときに、コネクタが露出する場合は、コネクタキャップをはめてください。雨水などが浸入すると、故障の原因となります。
- 外観の变形、故障、破損の可能性がある場合は、直ちに使用を止めてください。
- 分解改造をしないでください。
(保安基準適合について)
●部品などの取付けは車種の意外線より内側に取付けてください。
●アンテナの先端が地上未読電の位置で、意外線より100mm以上内側になるように取付けてください。
●アンテナの先端が2m以上の場合、先端は意外線より内側になるように取付けてください。

上記に従って取付けされていない場合、保安基準に抵触し、車検に落ちる場合があります。必ず十分にご注意ください。

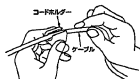
取付け



取付け方法

●コードホルダーの取付け注意点

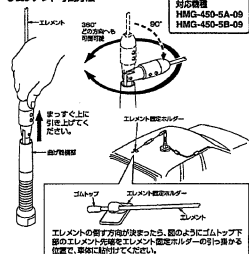
1. 取付け面を綺麗にごみ、水漬などを綺麗に拭き取ってから取付けてください。
2. 取付けは、必ず裏から出来るだけ直し、ケーブルの食傷がコードホルダーにかからないように取付けてください。
3. 両端テープの張力は、取付け後、5~6週間後からしますので、それまでは、異音のからないようにご注意ください。



コードホルダーを裏面からケーブルに装着してください。

取付方法

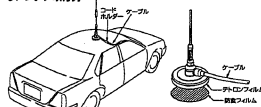
●エレメント使用法



- 可動させたまま、使用しないでください。
- エレメントを可動させた後、固定させたりすると、手を傷めさせられる可能性があります。ご注意ください。

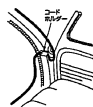
- 防水フィルムは、平らなところを選び、油汚れ、ほこり、ワックスなどを落してから貼付けてください。
- コードホルダーを使用して車体に固定してください。
- アンテナはなるべく自動車用の電波の発射の中心位置に取付けてください。
- アンテナは必ず、取付フィルムを貼付した上に取付けてください。
- 鉄釘や釘などの付着による腐食の発生を防止します。

●アンテナ取付例



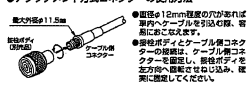
●車内にてケーブルを引き込む場合

防水が両端ケーブルをしっかりと車内に入らないうまく引き込んでください。



アンテナケーブルの両端出口の両端の保護層は両端ケーブルの内径が、アンテナ性能が低下します。

●アタッチメント方式コネクタの使用法



●グロメットの使用方法

グロメットを使用する場合は正しく設置してください。防水が損なわれる可能性があります。電圧計: φ19±0.5mm 取付長さ: 0.5~1mm

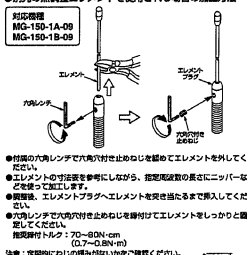


グロメットの取付けは、お時間として十分取付け時間をした上で、ご使用ください。また、グロメットをケーブルから取りはずす場合は、必ずケーブルから完全に引っこ抜く。ケーブルに傷が付かないようハサミなどで切り取ってください。

エレメントの取付け時の注意点

- 良い例 ○ ばね食いがしっかりとつぶり、各箇所同様に隙が無いことを確認してください。(圧着時)
- 悪い例 × ばね食いがしっかりとつぶり、各箇所同様に隙が無いことを確認してください。(圧着時)
- 悪い例 × 圧着時: 250~350mm (2.5~3.5m) ※上層部を越えて取付けた場合、ねじが戻れる恐れがありますので、ご注意ください。

●別売の無調整エレメントを使用される場合の加工方法



●エレメントの寸法表

